

※は小学校で学習する内容

- 1 次の一線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。
- ※(1) 性格がよくニた友人。 ※(2) 作品をヒヒヨウする。
 - ※(3) 会場が多くの人でコンザツする。 ※(4) 成長が著しい。
 - (5) あこがれの仕事に就く。 ※(6) 流行が終息した。

(4)	(1)
いちじる(しい)	似 (た)
(5)	(2)
つ (く)	批評
(6)	(3)
しゅうそく	混雑

2 次に書かれた行書の特徴を説明したものとして、最も適当なものを次から選び、記号で答えよ。

風

- ア 筆脈を意識し点画の一部を連続させて書いている。
- イ 点画の一部を省略し筆順を変化させて書いている。
- ウ 全ての点画の筆の運びを直線的にして書いている。
- エ 全ての点画を筆圧が一定になるように書いている。

ア

国語（H30）基礎・基本問題 （ ）年（ ）組（ ）番 氏名（ ）
 （平成30年度 鹿児島県公立高等学校入学者選抜学力検査から）

※は小学校で学習する内容

- 1 次の―線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。
- ※(1) 努力する人をソ^ンケイする。 ※(2) 団子をおソ^ナえする。
 - ※(3) 卒業記念にシ^ョクジユをする。 ※(4) 工夫を凝^ラらす。
 - ※(5) 試合に臨^ムむ。 ※(6) 依頼を快諾^スる。

(4)	(1)
こ (らす)	尊敬
(5)	(2)
のぞ (む)	供 (え)
(6)	(3)
かいだく	植樹

2 次の行書で書かれた漢字を楷書で書いたときの総画数を答えよ。

霜

十七(画)

国語（H29）基礎・基本問題 （ ）年（ ）組（ ）番 氏名（ ）
 （平成29年度 鹿児島県公立高等学校入学者選抜学力検査から）

※は小学校で学習する内容

- 1 次の一線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。
- ※(1) カンダンの差が激しい一日。
 - ※(2) ケワしい山道を歩く。
 - ※(3) 選手のフンキを促す。
 - ※(4) 電車が警笛を鳴らす。
 - ※(5) 希望が膨らむ。
 - ※(6) 商品を陳列する。

(4)	(1)
けいてき	寒暖
(5)	(2)
ふく (らむ)	険 (しい)
(6)	(3)
ちんれつ	奮起

2 次の行書で書かれた漢字のうち、楷書で書いたときと「へん」の筆順が変化しているものを一つ選び、記号で答えよ。

ア 往
 イ 均
 ウ 慣
 エ 絵

エ

国語（H28）基礎・基本問題 （ ）年（ ）組（ ）番 氏名（ ）
 （平成28年度 鹿児島県公立高等学校入学者選抜学力検査から）

※は小学校で学習する内容

- 1 次の一線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。
- ※(1) 富士山にトウチヨウする。 ※(2) 鳥がムれをなして飛ぶ。
 - ※(3) 試合は雨でジュンエンになった。 ※(4) 観光名所を巡る。
 - ※(5) 優れた技術に驚嘆する。 ※(6) 説明の一部を割愛する。

(4)	(1)
めぐ (る)	登頂
(5)	(2)
きょうたん	群 (れ)
(6)	(3)
かつあい	順延

2 次の行書で書かれた漢字を楷書で書くときに、総画数が最も多くなるものを選び、記号で答えよ。

ア 粉
イ 閑
ウ 茶
エ 波

イ

国語（H27）基礎・基本問題 （ ）年（ ）組（ ）番 氏名（ ）
 （平成27年度 鹿児島県公立高等学校入学者選抜学力検査から）

※は小学校で学習する内容

- 1 次の―線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。
- ※(1) 雪解けのキセツになった。 ※(2) 早起きにナれる。
 - ※(3) 楽器をエンソウする。 ※(4) 社会に貢献する。
 - ※(5) 健やかな成長を願う。 ※(6) 海外に赴任する。

(4)	(1)
こうけん	季節
(5)	(2)
すこ (やかな)	慣 (れる)
(6)	(3)
ふにん	演奏

2 次の―線部の漢字を楷書で書くとき、総画数を答えよ。

秩序を維持する

十四（画）

国語（H26）基礎・基本問題 （ ）年（ ）組（ ）番 氏名（ ）
 （平成26年度 鹿児島県公立高等学校入学希望者選抜学力検査から）

※は小学校で学習する内容

- 1 次の一線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。
- ※(1) 結果をホウコクする。
 - ※(2) 外はともムし暑い。
 - ※(3) バスの定期ケンを買う。
 - ※(4) 教室に本棚を設ける。
 - ※(5) 主人公の悲哀がただよう。
 - ※(6) 今年の夏に帰省する。

(4)	(1)
もう (ける)	報告
(5)	(2)
ひあい	蒸 (し)
(6)	(3)
きせい	券

2 次の問いに答えよ。

- (1) 次の一線部の漢字の部首名を書け。

国民の祝日

- (2) 右の行書の筆使いの特徴を説明したものととして、最も適当なものを次から選び、記号で答えよ。

- ア 「国」は、点画の筆の運びがすべて直線的になっている。
- イ 「民」は、点画の筆圧の強さがどれも一定になっている。
- ウ 「祝」は、点画の省略がなく文字が丸みを帯びている。
- エ 「日」は、点画の連続があることで筆脈が表れている。

(1)	しめすへん
(2)	エ

国語（H25）基礎・基本問題 （ ）年（ ）組（ ）番 氏名（ ）
 （平成25年度 鹿児島県公立高等学校入学者選抜学力検査から）

※は小学校で学習する内容

- 1 次の一線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。
- ※(1) 社会ホシヨウの充実を図る。
 - ※(2) 日程のタンシユクを決定する。
 - ※(3) チームを優勝にミチビク。
 - ※(4) 卓越した技術を世界に示す。
 - ※(5) 球技大会の参加者を募る。
 - ※(6) 公園は市民の憩いの場だ。

(4)	(1)
たくえつ	保障
(5)	(2)
つの (る)	短縮
(6)	(3)
いこ (い)	導 (く)

2 次の問いに答えよ。

- (1) 次の行書で書かれた漢字の部首名を書け。
 (2) この部首と組み合わせるとき、常用漢字表にある、正しい漢字になるもの一つを選び、記号で答えよ。

秋

ア 音 イ 責 ウ 成 エ 含

(1)	のぎへん
(2)	イ

※は小学校で学習する内容

- 1 次の一線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。
- ※(1) 物事をカ|ンタンにはあきらめない。
 - ※(2) 自分の力を最大限にハ|ツキする。
 - ※(3) 協力し合うことで信|頼関係をキ|ズく。
 - ※(4) 体操選手がすばらしい演|技を披|露した。
 - ※(5) 自分で決めたことを断念せず|に貫く。
 - ※(6) 彼らは優勝旗を掲|げて行進した。

(4)	(1)
ひろう	簡単
(5)	(2)
つらぬ (く)	発揮
(6)	(3)
かか (げて)	築 (く)

2 次の行書で書かれたア・イの漢字について、それぞれの部首名を仮名で書け。

ア 斬
イ 裕

ア
きへん
イ
ころもへん

国語（H23）基礎・基本問題 （ ）年（ ）組（ ）番 氏名（ ）
 （平成23年度 鹿児島県公立高等学校入学希望者選抜学力検査から）

※は小学校で学習する内容

- 1 次の一線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。
- ※(1) 私の姉は図書館にツトめている。
 - ※(2) 牛乳のセイゾウ工場を見学する。
 - ※(3) 文化イサンを大切にする。
 - ※(4) 校庭一面が白い雪に覆われる。
 - ※(5) 彼には無限の可能性が潜んでいる。
 - ※(6) 生徒会長のさわやかな弁舌を聞く。

(4)	(1)
おお （われる）	勤 （めて）
(5)	(2)
ひそ （んで）	製造
(6)	(3)
べんぜつ	遺産

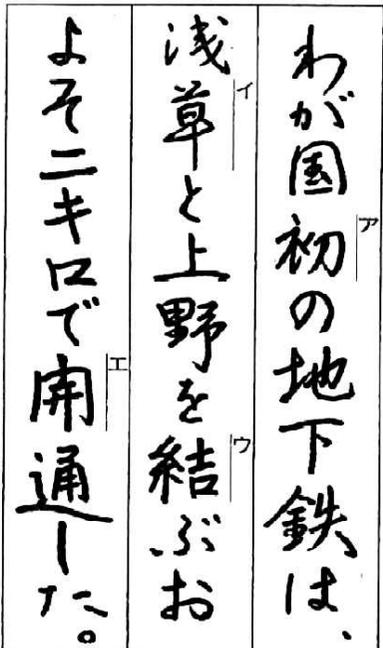
国語（H22）基礎・基本問題 （ ）年（ ）組（ ）番 氏名（ ）
 （平成22年度 鹿児島県公立高等学校入学者選抜学力検査から）

※は小学校で学習する内容

- 1 次の一線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。
- ※(1) 兄は新聞ハイタツの仕事をしている。
 - ※(2) 災害にソナえて避難訓練を行う。
 - ※(3) ガラスの食器はハソンしやすい。
 - ※(4) 組織としての体裁がようやく整う。
 - ※(5) 木材を生かした内装を施す。
 - ※(6) 江戸時代の面影が残っている。

(4)	(1)
ていさい	配達
(5)	(2)
ほどこ（す）	備（えて）
(6)	(3)
おもかげ	破損

2 次の一線が引かれた漢字のうち、点画や筆順を変化させた行書として正しく書かれているもの一つを選び、記号で答えよ。



イ

